

助成金交付情報

7月上旬までに決定した助成金事業を下記の通り報告します。

財団法人長寿社会開発センターより「高齢者による外国人と日本人の親子交流事業」の助成金として、¥1,671,000. が決まりました。

外国人の親子と日本人の親子を対象に、昔あそび塾、自然あそび塾、日本料理教室などです。本年度はさらに新しいもの(外国料理教室等)によるふれあい交流によって、お互いの文化等を理解しあうイベントを開催する予定です。

公益信託コベルコ自然環境保全基金より「里山の保全と里山体験塾開催による普及啓発事業」に対し、¥160,000. が決定しました。

しあわせの村の里山を整備、親子対象の里山体験塾を開催し、一般市民の学習の場を提供します。

財団法人ひょうご環境創造協会より「ケナフ栽培とその効果的な利用」に対し、¥100,000. が決定しました。

ケナフ栽培、ケナフ紙すき体験、ケナフ炭づくりを通して、ケナフによる地球温暖化防止や環境教育の普及の支援を行います。

財団法人兵庫県国際交流協会より「外国人留学生または在住外国人との交流事業」の助成金について、¥100,000. が決定しました。

ニュースポーツ交流、日本料理教室等を通して、外国人と日本人との交流、さらには世界の人たちとの交流を計ります。



七夕ササ飾りづくりの指導を受ける親子連れ

あそびなどを、次世代にしっかり伝承していくことの大切さを考えさせられました。なおフルーツ・フラワーパークでは、グループわとの協働事業として次のイベントの開催を予定しています。

- 大沢里山探検隊
(7月29、30日)
- グランドゴルフ大会
(10月15日)
- 昔遊びフェスティバル
(10月30日)
- 野鳥観察会と大沢の秋ウォーキング
(11月27日)

公開授業のお知らせ

神戸市シルバーカレッジでは、本年度第1回公開授業として「環境保全と市民活動」をテーマに開きます。

この公開授業は今日、重要といわれている環境問題の課題を拾い上げ、市民一人ひとりが環境保全にどう関わっていいのかを考える講座です。

それぞれの領域で環境保全活動を実行されている方々から、体験談を通して市民活動の意義や課題などをお話いただきます。

生活環境コース3学年の正規の授業ですが、卒業生の方々にも公開しています。皆さんふるってご参加ください。

なお第1回公開授業は7月15日に開催、NPO 法人環境市民代表、すぎ本育生氏「日本のグリーンコンシ

ューマー活動」

なお第2回以降の公開授業は次の通り。

第2回 9月26日(月)
10時30分~12時

「人と野生動物が共存できる社会を目指して~いま私たちが出来ることは何か~」

人と自然の博物館
主任研究員 横山 真弓氏

第3回 11月25日(金)
10時30分~12時

「市民がすすめる環境活動」

神戸市環境局地球環境課
環境教育係長 橋本 郁夫氏

第4回 11月25日(金)
13時~14時30分

「学校現場における環境教育」

神戸市立好徳小学校
教頭 青木 公直氏

盛況だった七夕笹飾りづくり

福8 文 井上 堅

7月3日(日)フルーツ・フラワーパークで、来園者の自由参加による七夕ササ飾りづくりが行われました。当日はあいにく雨降りでしたが、多くの親子連れ、障害者のグループ、成人の団体客が会場を訪れていました。グループわからは、折り紙グループ8名、あかりの会3名、本部3名の14名が参加協力しました。

折り紙グループの人たちによる紙細工は、色紙や広告紙がまるで魔法をかけられたように変身して

いくさまに、感嘆の声が上がっていました。また、熱心に折り紙の指導を受けている人たちも多く見受けられました。用意した笹は100本余りもありましたが、さらに数十本追加する大盛況でした。飾りや短冊をつけた笹を嬉しそうに持ち帰る子どもの姿が印象的でした。あかりの会のメンバーによる、七夕にまつわる紙芝居に子どもたちはもちろん、大人も引き込まれて見入っていました。

日本の良き伝統文化・昔